

児童生徒と地域住民のための避難計画

Evacuation Planning for School Children and Community Residents

*佐藤 健¹、矢崎 良明²

*Takeshi Sato¹, Yoshiaki Yazaki²

1. 東北大学、2. 学校安全教育研究所

1. Tohoku University, 2. Institute of Safety Education for School Children

地震の場合に対して、台風や大雨の場合は避難開始までに一定のリードタイムが存在することから、ローカルな地域特性をふまえたタイムラインの作成や避難計画を事前に策定しておくことは、児童生徒や地域住民の命をまもるために極めて有効である。一方で、学校教員や地域住民が個々のローカルな地域特性をふまえることは、特に自然条件の理解において困難を伴うことから、学校防災や地域防災の現場において残された課題は少なくない。また、学校防災と地域防災との連携や融合の取り組みも重要性を増している。そこで、防災研究成果の社会実装に向けた「学術」の社会的貢献について、著者らによる実践事例を交えて述べる。

キーワード：自然災害、避難、教育

Keywords: Natural Disaster, Evacuation, Education